

組織現勢 (5月1日現在)	
組合員数	24,249 世帯
出資口数	83,750 口
4月の新規加入	22 世帯
4月の増資口数	103 口

No. 310 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円

4月27日 バス6台 餃子を満喫

健康バスハイクに253人



写生大会に30人がエントリー



バス対抗大縄飛び大会



芝生で乾杯!!



ウォーキング講座にも多くの方が



もうお腹いっぱい!?



253人の餃子食べ放題であなたは何個?

4月27日の春の健康バスハイクに参加しました。当日は朝から雨が降っていて、あいにくの空模様でしたが、バスに乗り込み顔見知りの人たちと楽しくおしゃべりしているうちに、いつしか雨もやみ晴れ間が見えてきてびっくりにした。目的地は宇都宮の「ろまんちっく村」で、今回は昼食に餃子の食べ放題もついているということでもわくわくしながら最初のサービスエリアに着きました。そこで他のバスと待ち合わせでしたが、何と

今回はバス6台でどれもほぼ満席と聞き、また、びっくりしました。宇都宮は餃子で有名なだけあって、昼食の餃子も焼きたてでおいしくいただきました。あとで聞いたところ1人で30個も食べた人がいたそうでもまたまたびっくりでした。「ろまんちっく村」には、温泉施設もあり、丹頂鶴もいたりとても満足でした。この日はリニューアルオープンの第2日目ということでもまたまたびっくりです。

いつも楽しみにしている生協のバスハイクですが、今回は楽しい「びっくり」がたくさんあったので「今度もやはり温泉があつて地方の名物が食べられて、動物のいる所に行きたい」と書きました(ちよつと欲張りだったかな)。事務局のみなさんまた楽しい企画をよろしくお願いします。(一参加者)

6月1日~7月31日

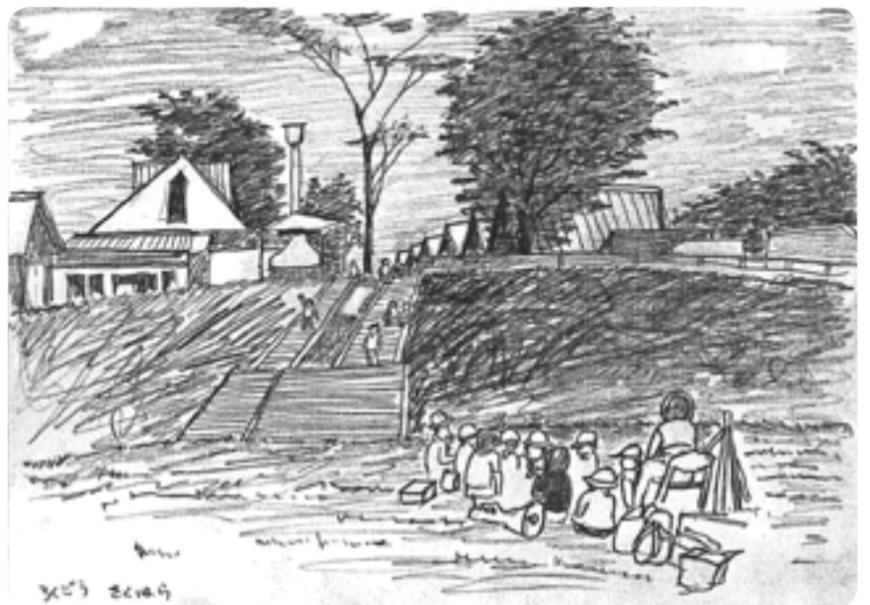
班づくり (班をつくって健康チェック)

大腸ガン検査 (年に1回は大腸ガン検査を)

サマー増資 (仮称：グループホーム虹の家しおかぜの工事開始に向け)

月間スタート!!

← 詳しくは2ページをご覧ください。



写生大会で専務賞に選ばれた六郷支部・菊原さんの絵

腹八分
 消費税が導入されて20年目になります。「来るべき高齢化社会に備えるための財源」これが導入をすすめた政府・財界の言い分でした。20年間の消費税収は188兆円。なのに安心できる老後には程遠い現実です。この間政府は高額所得者、大企業に対する減税制度を次々に成立させ、その総計が消費税収にほぼ匹敵します▼そうして今、政府は「団塊世代の高齢化に備える」ことを最大の理由に後期高齢者医療制度の導入を決めました。人間を勝手に75歳以上と以下に区切り、全国1300万人の方々を高齢者だけの保険に組み入れてしまうのです。そうして保険料はとりっぱぐれのないように年金からの天引きです。医療の内容もさまざまな制限が加えられます。まさに社会的弱者を切り捨てる現在の「姥捨て山」です。福祉の充実に逆行するこの制度には福祉の達人も導入をおしすすめました▼生活保護費の引き下げも人間の生存そのものを脅かしています。老齢加算が廃止され、母子加算も廃止されようとしています。最低賃金法が「生活保護費を考慮して決める」法案もいつの間にか成立してしまいました。生活保護費の引き下げは、賃金や年金の引き下げに直ちに適用され、国民の生活を圧迫します▼生活を苦しめる法が次々に生み出されています。悪法が横行するときに、その分国民の目も鋭さを増します。普段は政治家や官僚の国民無視の独善しか見えないうちに、彼らを操る大資本、アメリカ、それに追従する日本の政治の暗部が見えてきます。